

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 法人の理念を踏まえた「家庭的であたたかな雰囲気の中で3つのハート」「元気な心 思いやりの心 豊かな心」「皆で育てあえる保育」という3つの基本理念が明文化され、理念に基づき、4つの基本方針、教育・保育目標が掲げられており、当園の目指す方向や考え方が読み取れる。理念、基本方針や保育の目標は、職員会議等を通じて職員への周知を図っている。また、園内での掲示、ホームページ、パンフレット、園だよりでの発信等を通して保護者等への周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営・状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 児童福祉制度の動向等の把握については、行政・関係機関・団体からの情報提供や、各種研修の参加等を通して情報収集に努めている。また、交流広場、子育て相談、園庭開放、一時預かり等を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。地域のニーズ動向を分析し、ニーズに即した経営に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 具体的な経営課題（地域の子育てニーズへの対応、人材確保、教育と定着、保育の質の向上、施設整備、地域貢献、経営体質の強化等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。具体的には、一昨年度に新園舎を整備し、現在は、人材育成を課題として取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期計画として、令和1年度～令和5年度に渡る5カ年計画を策定し、中・長期ビジョンを明確にしている。計画は、具体的な課題を示し、達成スケジュールを明記した具体的な内容になっている。		
改善できる点／改善方法： 中・長期ニーズ動向を予測し、5年をスパンとした計画を策定し、計画的に施設設備や環境整備等を行ってきたところである。また、人材育成やさらなる保育の質の向上等、今後とも取り組むべき課題を把握している。これら経営課題を含め、こども園の運営全般に渡る内容の中・長期計画の策定に向けた取り組みに期待したい。		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期計画を踏まえて、各年度に位置付けた事業計画を策定している。事業計画は、園の運営方針を示し、施設運営全般に渡る現状と課題、改善に向けた実施計画を詳細に計画している。		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、ボトムアップで各部署から職員の意見を聴取し、職員会議等を通じて策定や見直しを行っており、組織的な取り組み体制ができています。また、職員会、リーダー会、未満児会、以上児会等の各種会議を通じて職員周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： コロナ禍のため、保護者全大会の開催は困難であったが、クラス単位の保護者会、個別懇談、行事参観などの折に説明するとともに、園内掲示、園だより等への掲載やホームページを活用した周知に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価チェックリストを活用し、毎年、定期的に職員間で自己評価を実施し、検討するとともに、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価や岐阜県福祉サービス第三者評価の受審結果から把握した課題に対して、各種会議等を通して、改善策を立案し、改善に活かしている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「職員配置と業務内容」において管理者の役割と責任について明文化し、職員会議等の機会を捉えて、職員への説明を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 児童虐待防止法や個人情報保護法等の法令遵守に係る各種研修会に積極的に参加し、職員会議等を通して職員への周知を促している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		

12	Ⅱ-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価チェックや職員会議等を通じて、課題の把握に努めるとともに、積極的にサービスの質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。また、事例検討の実施や研修機会の充実を通して職員教育の推進に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人材確保や職員育成、ICT化の推進や書類の簡素化等、費用対効果を考えつつ、経費節減の業務改善を推進する等、経営体質の強化に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 大学等の教育機関への求人活動に加え、求人サイトの活用も図る等、幅広く求人チャネルを拡充し、人材確保に努めている。また、OJT指導や相談体制づくり等、定着対策も強化させている。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人事考課については、法人で客観的な人事考課基準を整備し、期首の目標設定、期中のフィードバック面談、期末評価の一連のプロセスと連動した総合的な人事管理を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の有給消化率や時間外労働については、定期的にチェックし、把握している。また、働き方改革の流れの中で、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。また、健		

康診断や相談体制づくり等、充実した体制を確立している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年度当初に目標を設定し、フィードバック面接を実施し、達成状況の評価を行う等、目標管理の仕組みを取り入れている。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 年間研修計画が策定されており、新人職員研修やOJT指導、階層別やテーマ別研修、園内研修や外部研修等、様々な研修体制が確立している。今年度はコロナ禍の中で、Web方式やeラーニングも研修に取り入れている。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 新人職員向けのプリセプター制度、職員一人ひとりの希望やスキルに合わせた各種研修を実施するとともに、職員一人ひとりの業務に着目したOJT、職員の職位に着目した階層別研修やテーマ別研修等を実施する等、研修機会を充実させている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 実習生受け入れマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、受け入れている。受け入れにあたっては、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。今年度も引き続き、コロナ禍であるが、状況を見ながら、感染対策をしてできるだけ受け入れを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㉐・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで施設概要、保育の内容、決算情報等、園運営に係る情報を幅広く公開するとともに、地域の公民館、児童館等に活動チラシを配布する等して、運営の透明性の確保に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	㉐・b・c
良い点／工夫されている点： 法人で経理規程等を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。また、公認会計士事務所や社会保険労務士事務所の指導を受ける等、適正な運営に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。	㉐・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の関係を大切にしながら地域性を活かした取り組みを行っている。現在コロナ禍で困難であるが、例年、地域の小学校、高齢者施設、法人グループの系列施設や地域の方々と夏まつりや運動会等、様々な行事を通して、広く地域交流に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	㉐・b・c
良い点／工夫されている点： ボランティア受け入れマニュアルを整備し、受け入れ体制を確立している。現在、新型コロナウイルス感染症対策のため、状況に応じた受け入れになっているが、例年は、ボランティアを積極的に受け入れている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉐・b・c

良い点／工夫されている点： 地域の関連機関（子ども相談センター、子ども・若者総合支援センター、市担当課、児童発達支援事業所、消防署、地域の小中学校等）との連携関係が密であり、職員間でのネットワークの共有化もできている。また、地域の関係団体との連携を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、地域活動への参加や園庭開放、図書貸出、子育て相談等の活動や、地域の自治会、民生・児童委員等との連携を通して、地域の子育てニーズの把握に努めている		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 社会福祉法人制度改革の流れの中で、今後、地域社会の公器として、社会福祉法に規定された社会福祉事業にとどまらない地域貢献活動がますます重要になってきている。現在はコロナ禍で困難なところもあるが、例年、地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、相談事業、地域交等の公益事業への取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの人権を尊重する観点から、全国保育士倫理要綱を基に、職員の研修を実施し、保育実践に取り組んでいる。また、「人権チェック表」等、具体的な方法で研修するとともに、職員個々で自己評価を行い確認している。また、人権擁護委員を講師に招き、職員研修を実施する等して人権意識について学びを深めている。		
改善できる点／改善方法：		

29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、研修を通して職員への意識づけを図るとともに、プールでの着替え等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで園の保育内容や園の取り組みを発信するとともに、パンフレットで説明する等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学の要望にも、コロナ対策に留意しつつ、積極的に対応している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 保育の開始にあたっては「重要事項説明書」を用い、保育理念、方針、園目標や内容等、すべてのことを説明している。保護者が安心して子どもを預けられるよう「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」も説明し、理解してもらった上で契約している。また、変更内容がある場合は、保護者会役員に事前相談を行い、意向を確認の上、保護者へ周知を図るようにしている。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に児童要録を送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。転園で情報提供が必要な場合には、保護者の同意を得た後に、書類の提供を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の上昇に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の上昇を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 各種行事の際にアンケート実施して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を職員会議		

で検討している。また、個別懇談、クラス懇談等の機会を捉えて利用者満足度の把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、相談受付窓口、責任者、第三者委員等、苦情解決の仕組みについて玄関にポスター掲示するとともに、周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： コロナ対策には留意しつつ、送迎時に保護者への声かけに心がける等、コミュニケーションに努めている。また、個別に意見を述べやすいスペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 玄関に意見箱を設置し、日頃から機会を捉えて、積極的に保護者と関わり、気軽に意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速対応に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの安全確保のための種々のマニュアルを整備し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハット事例や事故報告書を記録し、職員会議等で検討し、事故の発生予防に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 感染症対応マニュアル等を整備し、系列法人グループの医療機関と連携しながら、研修を実施する等して予防に努めている。今年度は、とりわけ、新型コロナ対策を強化し、健康チェック、体温測定		

、手洗いや消毒を徹底し、換気についても実施している。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的にやっている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 災害マニュアルを整備し、BCP(事業継続計画)を策定している。防災訓練・避難訓練等を実施し、災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的にやっている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各種規程、各種マニュアル類の整備や職員研修を通じて支援の質の標準化に取り組んでいる。とりわけ、本園の理念や保育の基本を明確にした「ルールブック」を作成し、職員に周知している。		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各種規程、各種マニュアル類について、定期的または随時見直しを行う等、サービスの標準化に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものアセスメントについては、統一した様式（児童票、健康調査票等）を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。子ども一人ひとりのニーズについてアンケート、入所時の面談や個別懇談の実施等を通して把握している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点：		

指導計画の見直しについては、職員間で課題を共有し、職員会議で評価・分析し、定期的に、または必要に応じて随時、見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、管理層が中心となり、記録方法の指導を行う等、記録の標準化に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 記録の管理体制については、個人情報保護に関するマニュアルが整備されており、適切な記録の保管、保存、廃棄を行っている。ICT化を推進しており、パソコンネットワークシステムによるPCセキュリティ管理を行い、記録文書は鍵付きロッカーに保管する等、厳重な管理を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 全体的な計画には、「すこやかに・のびやかに・しなやかに」を保育目標に職員皆で育て合える保育を基本理念とした、心と体のバランスを取れた保育内容が組み込まれている。これらの保育方針や目標については園内に掲示し、毎月、定期的な職員会で再確認している。また年度末には見直しを行っている。特に、子どもに対して否定語を使わず、一緒に考えていく姿勢を職員間で共有している。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 園舎は、内装や床、トイレや水回り等の環境も整っており、木のぬくもりを感じながら心地良く過ごす事ができている。また、室内の採光、換気、空気の清浄等も配慮され、清潔で明るく過ごせるように工夫がされている。保育室にはコーナーが設定されることで、遊びの広がりやくつろぎが確保されており、そこに家庭的な温かさを感じられる。食事時には保育室の整理整頓を適切に行い、食事の空間を確保している。屋外の遊具や砂場、プール等は、安全や清潔に配慮されている。また、園内の掲示等の表現は、否定語でなく、子ども自身が気づき、考えていくようなわかりやすく工夫された言葉遣いがなされている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 子ども一人ひとりの発達段階を把握し、一人ひとりの子どもに応じた関わりに努めている。表現が不十分な子どもに対しては、表情やしぐさを見逃がさないようふれあいやスキンシップを図りながら、子どもの思いの理解に努めている。また、ゆっくりわかりやすい話し方、肯定的な言葉がけを心がけ、制止する言葉は危険に繋がる場合以外は使わないように心がけている。さらに、子どもを受容していくために、家庭環境や生活リズム、一人ひとりの子どもの発達等から生じる個人差を十分に把握し、職員会や年齢別話し合い等で、職員間の共通理解を深めるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 基本的な生活習慣や健康増進のための習慣や態度を身につけられるように、子どもの状況を把握し、できる限り強制や制限をせず、一人ひとりの子どものリズムや気持ちに添った関わりをし、子どもが達成感を味わえるよう支援している。また、子どもが自分でやってみようと思	

う気持ちが育つように、年齢に応じたマークや写真を用いる等、わかりやすい環境づくりに取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもが主体的に活動できるように、子どもたちそれぞれの発達や季節に応じた玩具や遊具、素材や用具を用意し、自由に取り出して遊んだり、自由に遊ぶ事ができる時間を確保する等して、子どもの主体性が発揮できるような働きかけをしている。また、周辺には公園があり、3歳以上は歩いて、未満児はキャリーで出かけ、自然に触れる機会を大切にしている。帰園してからその自然体験を調べたり、製作したりできるようにもしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（５） 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 4月当初に限らず、月初ごとに新しく入園する子があり、固定した担当制ではなく、随時、子どもとの愛着関係を重視して対応できるよう、職員体制を配慮している。連絡ノートによる生活の伝達に留まらないよう、送迎時に直接家庭での様子を聞く等して連携を密にし、保育にあたっている。さらに、その時、その時の子どもの気持ちに応える関係（応答関係）を大切にしている。 子どもがすぐ手に取れるようにおもちゃを配置し、音や色等興味が持てるように工夫している。また、安全や清潔に配慮し、子どもの生活リズムに応じて抱っこしたり、おんぶしたり、言葉をかけたりなどのスキンシップを通して、情緒の安定を図り、丁寧でゆったりとした保育を心がけている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（６） 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 日々の保育の中に、手作りの玩具で積んだり並べたりして文字や数字の概念の芽生えを育むようにしている。特に、一人ひとりの発達に応じた玩具の準備を大切に行い、子どもの午睡時間及び土曜保育の時間を使用して、玩具、教育の見直しを行っている。また、戸外遊びや園、周辺散歩を積極的に取り入れ、自然事象との関わりを持てるようにしている。子どもが出入りする出入り口には靴下を脱いだり、履いたりして園庭に出られるような踏み台がおかれ、子どもが自主的に戸外で遊ぶ事ができるよう配慮している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－２－（７） 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	㊦・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもの成長に合わせて、やりたいという気持ちを大切にし、人との関わりを持てるよう、集団ゲームや共同制作ができるよう保育室を整えている。また、自由に表現したり、友だちと協同的な活動ができるような遊具、用具を設置し、保育室以外でも子どもたちを相談し、安全面に配慮しながら活動を行ったりしている。午後の時間には小学校での導入を受けて始めた当別教育プログラムとして、専門講師によるプログラミング、英語、体育などをスタディールームで実施している。	
改善できる点／改善方法：	

IV-2-(8) 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 認定を受けた子どもには加配の保育士がついているが、気になる子どもについてもクラス担任と連携しながら時には個別に支援をする等して、クラスの子どもたちと一緒に活動ができるよう配慮している。園内はバリアフリーで廊下も広く、エレベーターも誤動作が起きないようにする等して、安心して園生活が送れるように配慮されている。また、保護者とは日々のやり取りの中で密な連携を図り、個別支援計画の作成時や必要に応じて専門機関(エールぎふ)への相談や助言が受けられるよう支援している。職員間ではケース会議を行い、日常的に話し合う機会を設け、子どもの状況や発達課題等について情報共有している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(9) それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 夕方の定時までは、各クラスで保育し、それ以降は未満児もホールに移り、一緒に短いプロジェクターによる映像を見た後、歌、手遊び、紙芝居等で過ごしている。延長保育の子は定時に軽食を摂るが、ゆったりとくつろいだ環境で過ごせるように配慮している。子どもの状況については、担任から遅番の職員に引き継がれるが、保護者に伝える内容を名簿に記入し、伝え忘れないようにしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV-2-(10) 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	a・(b)・c
良い点／工夫されている点： 駅に近い園であり、市内の多数の学区から子どもたちは通園しているため、将来的に入学する小学校ではなく、近隣の小学校のイベントに参加したり、子どもたちと一緒に公園の清掃活動をする等して園の近隣の小学校と連携を図っている。積極的な交流を通して、学校が楽しく身近であると感じ取り、入学への期待が持てる機会としている。また、配慮を要する子の連携については、入学後でも学校からの連絡に応じて情報交換をしている。	
改善できる点／改善方法： 現在、コロナ禍であるため、小学校との交流ができていないとのことである。今後、コロナ禍の状況が改善した場合、再開に向けた取り組みに期待したい。	

IV-3 健康管理

	第三者評価結果
IV-3-(1) 子どもの健康管理を適切に行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保健に関する計画を作成し、これに基づいて保育士・看護師・栄養士間で共有し、子ども一人ひとりの健康状態に応じて対応している。日々の怪我や体調不良、感染症については記録をし、状況についても職員間で共有している。また、保護者への対応については、看護師が窓口となつて対応を行っている。「園だより」を配布し、その中で健康に関する情報を提供している。	
改善できる点／改善方法：	
IV-3-(2) 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 毎月の身体測定や定期的な健診(年2回の内科・歯科健診、年1回の耳鼻科・眼科健診、尿検査)を実施し、健康診断結果については、職員間で情報の共有を図り、保育に反映している。また、保護者にも結果について伝え、治療が必要な場合は受診を勧めたりしている。特に、尿検査について、おむつをしている1歳以下にも工夫して実施している。	

改善できる点／改善方法：	
IV－3－（３） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： アレルギー疾患を持つ子どもについては、状況を確認し、医師の指示書、検査結果を基に毎月、保護者、園長、管理栄養士、担任で面談を行い、除去食か代替食にするか等を決めて提供している。家庭と連携し、徐々に食べられる食品があれば、少しずつ増やしていき、無理なく普通食に移行できるように援助している。	
改善できる点／改善方法：	

IV－4 食事

	第三者評価結果
IV－4－（１） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 給食は一階のホールに隣接した「ハートインキッチン」と名付けられた給食厨房室で作られており、ガラス越しで、いつでも見える様になっている。1歳未満児は台にのって見る事ができ、2階の以上児のクラスの子どもたちには、吹き抜けとなっているので、匂いや刻む音がわかり、いつでも見る事ができる等、食事を楽しんで待つ環境が整えられている。乳児は落ち着いた雰囲気の中でゆっくりと食事を楽しむようにしている。また、以上児については自分で食べられる量を担任に伝え、完食できるようにしている。食育活動について、5歳児は食材の皮むきをする等してカレーを作ったり、自分たちで収穫したサツマイモをホットプレートで焼き、クッキング体験等をしたりしている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－4－（２） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 献立は、季節感を取り入れ、素材の味を活かした味付けとなっている。また、節分やひな祭り、クリスマス等の季節の行事食も取り入れている。各クラスの食事についての子どもたちの様子は食器返却の折に、保育士から給食職員に伝えている。また、子どもが安心して食べられるよう、自己申告で分量の調整を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅴ 子育て支援

V－1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V－1－（１） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	(a) b・c

良い点／工夫されている点： 家庭生活での様子と園での様子は書面(連絡ノート等)による共有以外に、写真や日報、ホームページ等でクラスの様子を伝えている。さらに、日々の送迎時に保護者と対話を重ねる等、保護者の子ども理解・生活理解をひろげる工夫をしている。
改善できる点／改善方法：

V-2 保護者等の支援

第三者評価結果	
V-2-(1) 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： クラス担任は、朝夕の送迎時に保護者とのコミュニケーションを図り、相談や悩みを聞き取るように心がけている。また、保護者からの相談内容については、担任間で共有を図っている。延長保育を利用する保護者の場合は、連絡帳を通した支援をきめ細かく行っている。	
改善できる点／改善方法：	
V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 疑わしいケースなどでは、出席日数、欠席日数、その理由などを記録し、子ども相談センター等に相談している。それらの報告は、気になる事例も含め、職員間で共有し、見守る体制を取っている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VI 保育の質の向上

VI-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
VI-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 日々の保育実践については、月1回の月案作成時に自らの保育を振り返っている。保育士の自己評価は、秋期と年度末に実施し、その後園長面談を行い、それぞれの反省点を次の課題につなげている。今後とも継続して、個々の保育の課題を共通課題として活かすかすべく各クラスで話し合う等して、園全体のさらなる質の向上に向けた取り組みに期待したい。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象VII 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

VII-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
VII-1- (1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(a) b・c

良い点／工夫されている点： 令和2年に防犯カメラを導入し、警備会社と契約し、何か異常があった場合には、直ぐ連絡が行き、対応してもらえるようになっている。また、不審者情報について、警察や小学校と連携を図り、情報の連絡が入っている。毎月、不審者対応訓練を実施している。
改善できる点／改善方法：

Ⅶ－２ 保護者とのコミュニケーション

第三者評価結果	
Ⅶ－２－（１） 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	a・ b ・c
良い点／工夫されている点： 保育参観については、できる限り多く保護者が参加できるように、年度当初に年間行事予定で配布している。また、おやつ参観や懇談会を行い、子どもの様子を見てもらったり、家庭での様子や困っていること等を話し合う等して、懇親を深めている。出席できなかった保護者には日報やホームページでその様子を掲載したり、担任から個別に伝えるようにしている。	
改善できる点／改善方法： 今後、保護者が子どもとのかかわりを知るために、例えば、絵本を読んだり、一緒に創作する時間を設ける等、保護者が保育に参加できる機会の拡充に向けた取り組みに期待したい。	
Ⅶ－２－（２） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 園では行事の前に保護者会と職員で話し合いを行い、各行事のプレゼント選びをお願いしている。また、人形劇やコンサート、年長児のけん玉指導等を依頼している。会が活動する場合は、園を提供したり、役員選出時には職員も立ち会っている。現在、コロナ禍であり、例年の行事や会の開催が困難な状況であるが、運動会については保護者会との協力を基に、3部制(0歳～1歳、2歳～3歳、4歳～5歳)で分けて、小学校体育館で時間差をつけて実施した。また、会についても開催ができず、変則的であり、総会については書面決議で行ったとの事である。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ－３ 保育所・幼稚園・小学校との連携

保育所・幼稚園・小学校との連携	第三者評価結果
Ⅶ－３－（１） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	(a) b・c
良い点／工夫されている点： 現在は、コロナ禍の影響で参加が困難な状況にあるが、例年は、幼保小合同研修会に参加し、情報共有したり、連携を取ったりしている。	
改善できる点／改善方法：	